

## 第41回 日本生活学会 総会・シンポジウム・ワークショップ・研究発表大会 のお知らせと研究発表者募集について

会 期： 2014年 5月 10日(土)～ 11日(日)

会 場： 青山学院大学 アスタジオ

〒150-8366 東京都渋谷区神宮前 5-47-11 TEL : 03-3409-8111

アクセス <http://www.aoyamagakuin.jp/practice/redevelopment/project03.html>

### < 第41回 大会研究発表・ワークショップ参加者募集 >

【申込み】 発表者氏名、所属、タイトル、発表方法(使用機器等)、発表内容を200字～400字程度に要約したもの。

【応募期間】 2014年2月10日(月)～ 3月7日(金)(必着)メールの添付ファイルまたは郵送で大会実行委員会宛に送付。発表代表者の連絡先電話番号、メールアドレスを必ず明記すること。

【宛 先】 住所：150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25  
青山学院大学総合文化政策学部黒石研究室 第41回日本生活学会大会実行委員会宛

E-mail : [lifology41@gmail.com](mailto:lifology41@gmail.com)

件名に『第41回日本生活学会大会研究発表(又はワークショップ参加)申込み』と明記すること。

申込者には2014年3月14日に採択の結果を連絡します。

【梗概集原稿締切】 **2014年4月7日(月) 必着**

**\* 大会前のお報せ期間が通常よりも短縮され問題が予測されましたので  
1ヶ月延長させていただきます。**

A4横書き2頁2段組4,000字程度(必要に応じて図表を含む)以内を電子ファイルで提出すること。(ホームページ表紙メニューバーの「梗概集投稿規定」参照)  
印刷調整のためプリントアウト原稿を1部添付。

梗概集用指定フォーマット使用。(発表決定者へ後日送付します)

【研究発表時間】 発表・・・15分 質疑応答・・・5分 (発表数によって変更になる場合があります)

【ワークショップ】 開催日時5月11日10:00-15:00。テーマ:「SHIBUYA考現学」

概要: 今和次郎が行った銀座考現学、川添登による巣鴨考現学に続き、現代の東京都市文化の発信地の一つである渋谷で、生活学の学際性を活かした様々な視点と方法でフィールドワークと分析を行い、考現学研究の新たな可能性を探ります。

場所: 渋谷周辺 (A) センター街・109・渋谷地下 (B) 原宿竹下通り (C) そのほか

詳細は、申し込み締め切り後に参加者に連絡いたします。

以上